

令和元年度（2019年度） 聴覚障害者のコミュニケーション教室

加齢で耳の聞こえに不便を感じるようになった方、病気や薬の副作用などで聴力が低下してしまった方などを対象とした講座です。聴覚障害者のコミュニケーションに関するさまざまなことを学びます。ヒアリンググループ、要約筆記、手話通訳が付きます。どなたでも参加できます。

	日時	テーマ	内容	講師
1	5月25日（土） 13時30分～16時	難聴児教育の現状	補聴器及び周辺機器の進歩や人工内耳の普及等により、普通学校に在籍している難聴の児童生徒が増えるなど進学先の選択肢が広がっている。聴覚障害児を巡る教育について現状と課題を考える機会とする。	筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 障害者教育研究部 講師 大鹿 綾
2	6月22日（土） 13時30分～16時	パラレルレポートを学ぼう ～障害者権利条約を暮らしに活かすために～	平成26年に「障害者の権利に関する条約」を批准し、条約の履行状況を国連障害者権利委員会に報告した。報告審査では、民間の障害者団体が実態を伝えるパラレルレポートを提出でき、審査過程で重視される。障害者権利条約が障害者の生活にどう生かされているか考える機会とする。	社会福祉法人 日本身体障害者団体連合会 会長 阿部 一彦
3	7月27日（土） 13時30分～16時	デジタルサイネージとは ～現状と今後の展望～	デジタルサイネージとは公共空間、交通機関、デパートなどで、ディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報を発信するメディアの総称である。聴覚障害者には頼れる視覚情報であり、特に災害時等には貴重な情報を得る手段となる。活用の現状から今後の展望までを学ぶ機会とする。	一般社団法人デジタルサイネージ コンソーシアム 常務理事 江口 靖二
4	9月28日（土） 13時30分～16時	聴覚障害者にとって情報が アクセシブルな社会とは	技術進歩で情報アクセシビリティは非常に進展がみられるが、障害者の情報へのアクセスを向上させる取組には課題が多い。歴史的な取組みを再確認し、今回策定された第4次障害者基本計画の「情報アクセシビリティの向上及び意思疎通支援の充実」の目指す内容を考える機会とする。	一般社団法人全日本難聴者・中途 失聴者団体連合会 理事長 新谷 友良
5	10月26日（土） 13時30分～16時	テレビCMの字幕 ～普及を目指して～	テレビ番組の字幕付与率が高くなっている。総務省「スマートテレビ時代における字幕等の在り方に関する検討会」報告書を受け、「字幕付きCM普及推進協議会」が設立され、字幕付きCMの普及が取組まれている。CM字幕普及の課題等、普及推進の現状について学ぶ機会とする。	字幕付きCM普及推進協議会 (日本広告業協会事務局) 木村 敏文
6	11月23日（土） 13時30分～16時	聞こえない学生への 進学支援 ～高等教育を受ける権利を 支援する試み～	大学進学を目指す聴覚障害のある中高生支援のため、無料の学習塾を主催する大学のプロジェクトがある。こうした進学希望の生徒への支援の背景と今後の展開について話を聞き、聴覚障害のある学生の進学支援について考える機会とする。	日本社会事業大学聴覚障害学生 大学教育支援プロジェクト 斉藤 くるみ
7	12月21日（土） 13時30分～16時	言語聴覚士の役割	言語聴覚士は医療機関、保健・福祉機関、教育機関など幅広い領域で活動し、コミュニケーションの面から豊かな生活が送れるよう、本人とともに家族も支援する。日本で言語聴覚士が誕生した経緯から、現在の活動領域がどこにあるのかも含めて学ぶ機会とする。	医療法人財団神尾記念病院 耳鼻咽喉科 言語聴覚士・臨床検査技師 中村 雅子
8	1月25日（土） 13時30分～16時	新しい手話ができるまで	厚生労働省からの委託で、標準手話の確定、普及に取り組んでいる。聴覚障害者の日常生活の利便性を図るため、手話表現方法について研究・造語と、その普及促進に寄与している。新しい手話がどのように作られ、普及されていくのかを学ぶ機会とする。	社会福祉法人全国手話研修センター 日本手話研究所 標準手話確定普及研究部 関東班 研究員 植野 圭哉
9	2月22日（土） 13時30分～16時	難聴と遺伝についての 最新情報	昨年、ips細胞を用いて遺伝性難聴の一つペンドレッド症候群の原因が明らかになり、新規治療法が発見されたと発表された。遺伝と難聴についての基本的知識から、最新の研究、治療法等について学ぶ機会とする。	国立病院機構東京医療センター臨床 研究センター聴覚・平衡覚研究部長 ・臨床遺伝センター長 松永 達雄

1. 主催
東京都教育委員会
(委託 特定非営利活動法人
東京都中途失聴・難聴者協会)

2. 対象
都内の聴覚障害者等 各回 50名

3. 申し込み方法
当日、会場で受け付けます(先着順)。

4. 参加費
無料

5. 会場(地図裏面)
東京都障害者福祉会館
〒108-0014 港区芝5-18-2
注: 10月以降の会場は変更になる場合があります。

6. 問合せ先
■東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1
電話: 03-5320-6857
FAX: 03-5388-1734

メールアドレス
S9000027@section.metro.tokyo.jp

■特定非営利活動法人
東京都中途失聴・難聴者協会
〒160-0022 新宿区新宿2-15-25
カテリーナ御苑202
電話: 03-5919-2421
FAX: 03-5919-2563

※録音、写真撮影、音声認識の記録機能使用は
ご遠慮ください。
※台風等、荒天の場合は中止することがあります